

「豊かな自然に生かされて」

寺沢 有本 信秀



有本さん夫婦

戦後まもなく大阪市に生まれ、人生の大半を都会で暮らしてきた私は、幼心に友達が田舎で楽しんだ夏休みの絵日記に強い憧れをもち、ともうらやましく思ったものでした。

ところが、縁あって職場結婚をした妻の出身地が頓原。おかげで三人娘



は妻の実家でのびのびと夏休みを満喫することができました。

毎年、子どもたちを頓原に迎えに来るうちに自分の故郷のような気がして、いつかこの地で暮らしたいという思いが募りました。

定年退職を機に、孫たちにも素晴らしい故郷を持たせてやりたいと田舎暮らしを決意。

妻の実家の隣地に小さなログハウスを建て、一昨年の夏に引越してきました。

マンション暮らしで出来なかった花壇づくりやレンガ積み、憧れの薪ストーブ、それに使用する薪と薪小屋づくりなど。兄夫婦をはじめ、地域の方たちにも温かく受け入れられ、収穫祭などいろいろな行事も楽しんでいます。



薪小屋と薪ストーブ



四季折々に変化する樹木や草花の表情やたずまい、野鳥のさえずりを愛おしく感じ、自分たちも自然に生かされていることを実感しています。

この地のおいしい空気と旬の野菜やお米は何よりのご馳走です。

こころ豊かに暮らせるこの上ない贅沢、都会では決して手に入らない飯南町での素晴らしい日々を存分に楽しんでいます。



「僕も!」とドラムを打ってみました

十三日(日)に頓原の「みせん」を会場にして飯南町消防団出初式が挙行され、その勇姿が隊列行進で披露されました。

常に備えよの精神で、地域の安全と住民の生命財産を守るため修練に励まれておられる消防団員に敬意と感謝を捧げます。



威風堂々の行進

編集後記

あけましておめでとうございます。十九年の米は、異常気象による不作で、JAへの出荷量が予定の八割だったそうです。

大幅な価格の下落とのダブルパンチに、多くの農家が悲鳴を上げている状況です。この影響は、小売業にも波及し、早急な対策が望まれます。

このような中、九人が質問に立ち、内四人が農業に関する質問を行いました。

「品目横断的経営安定対策」は発足から一年を待たずして見直しを余儀なくされ、農家の実情を考慮した内容に調整が検討されています。これにより、より多くの農家が救済されることを望みます。

本町では、「売れる米作り研究会」が特徴のある米作りについて検討を進めており、新たな生産方法や販売戦略の確立が待たれるところです。町財政も極めて逼迫した状況にあり、二人が質問を行いました。

「早期是正措置団体」とならぬよう、四億九千万円余の繰上げ償還を行い、更なる組織の合理化に努め、一日も早く財政の健全化を計るよう努力がなされているところです。

町民の皆さんにはご理解をいただき、一丸となってこれに取り組み、「安心して暮らせるまちづくり」ができるようご協力を願います。

暗い話題ばかりでしたが、本年が皆さんにとって良い年であることをお祈りします。

議会広報編集委員会(門記)